

広報広聴活動

問合せ先 建設企画課

土木行政について、地域の方々に、分かりやすくかつ正確にお伝えするため、広報活動を重点課題に位置づけ、開かれた県政を目指しています。

また、地域皆様の声を積極的にお聞きし、それを施策に反映させニーズに合った事業を推進していくため、幅広い広聴活動を行っていきます。

1 あり方懇談会



土木行政のあり方について、県内各地で参加者との積極的な意見交換、認識共有を行っています。

土木行政についての「あり方懇談会」を行いました。出席者より、土木行政のあり方に対して、日頃感じている様々な意見を出して頂きました。

2 地域住民との協働(簡易PI)



多様なニーズに的確に反映することを目的として、行政と市民とが構想・計画・実施のあらゆる段階において、簡単なコミュニケーションを行うなど、県民の意見を積極的に取り入れています。

道路のルート検討段階で地域住民との合意形成を図りながら、ご意見を伺う機会を設けました。

3 現場見学会



機会ある毎に情報発信し、事業の目的や必要性、効果、進捗状況を理解して頂く場としています。

県内全域において、親子や中高生、女性など様々な方を対象とした現場見学会も行っています。今後も引き続き、「土木」を身近に感じていただけるような見学会を行っていきます。

4 「土木の日」イベント

11月18日が「土木の日」であることにちなんだイベントの開催を行っています。

例年県内各地で「土木の日」にちなんだイベントを開催しています。令和元年度は長崎浜町のベルナード観光通りで、【令和元年 世代を越えて活躍する土木】をテーマに「土木パネル・模型展」を開催し、多くの人で賑わいました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初の試みとしてオンラインパネル展を開催しました。これまでの取組みのほか、「土木におけるコロナウイルス対策」についても紹介しました。



↑ パネルを用いて事業内容の説明をおこなっています。



↑ 模型を使って、分かりやすく説明しました！



↑ オンラインパネル展

5 土木部広報誌(DOVOC通信の発行)



【表紙】



【裏表紙】

道路や港、川などの事業内容 及び その効果など、「土木」に関するホットな話題を紹介するために、平成19年8月より年3回発行しています。

県の主要な事業を紹介するとともに、県内の土木に関する情報を発信しています。

工夫をこらした特集や各種イベント、土木部の取組などをお伝えしていきます。

6 SNSやホームページを用いた広報活動

土木部では、公共事業の役割や、それを支える建設業の魅力を発信するため、SNSやホームページを用いた広報活動を行っています。平成27年度からは、県民の皆様が土木・建築にふれあう機会が増えるよう、フェイスブック「よかばい!!長崎の土木」やホームページ「1万人、土木・建築体験プロジェクト」を立ち上げ、現場見学会やイベント開催情報なども発信しています。



絶賛「いいね!!」募集中!!



よかばい土木

検索



↑「1万人、土木・建築体験プロジェクト」ホームページ



1万人 土木 長崎

検索